

事業名	戦没者慰霊費		
細事業名	沖縄「甲斐の塔」慰霊巡拝等事業費	財務コード	169803
担当部課室	福祉保健 部 国保援護 課 援護恩給 担当 (内線)	3118	

調査番号	26
------	----

事業の概要

実施期間	始期 S42 年度 ~ 終期 年度						
実施主体	県(直営)、県(委託)、補助(甲斐の塔維持管理委員会)						
目的	<table border="1"> <tr> <td>だれ(何)を対象に</td> <td>その対象をどのような状態にして</td> <td>結果、何に結びつけるのか</td> </tr> <tr> <td>県下戦没者の遺族</td> <td>沖縄「甲斐の塔」慰霊巡拝に参加している</td> <td>県下戦没者の慰霊と遺族の慰藉</td> </tr> </table>	だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか	県下戦没者の遺族	沖縄「甲斐の塔」慰霊巡拝に参加している	県下戦没者の慰霊と遺族の慰藉
だれ(何)を対象に	その対象をどのような状態にして	結果、何に結びつけるのか					
県下戦没者の遺族	沖縄「甲斐の塔」慰霊巡拝に参加している	県下戦没者の慰霊と遺族の慰藉					
内容	甲斐の塔維持管理業務委託 甲斐の塔慰霊祭の実施 甲斐の塔慰霊巡拝遺族助成事業費補助金 補助率 1/3 (参加遺族代表負担金) 補助先 甲斐の塔維持管理委員会						

事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

区分	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
活動指標	遺族代表参加者数	目標	40	40	40	40	40	30
		実績(見込)	41	43	39	39	38	40
		達成率	102.5	107.5	97.5	97.5	95.0	
		達成区分	b	b	b	b	b	
成果指標		目標						
		実績(見込)						
		達成率						
		達成区分						
決算(予算) 単位:千円		1,924	1,942	1,887	2,172	2,376	2,271	2,000

事業の評価(平成27年度の業績評価)

活動指標	b	評価	慰霊巡拝誌への遺族代表の寄稿において、事業の意義が高く評価されている。
成果指標	b		

・「活動指標、成果指標の達成率」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。
 ・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。

見直しの必要性(平成29年度に向けた改善等の考え方)

県関与の必要性	判定	<input checked="" type="checkbox"/> 必要性が高い	<input type="checkbox"/> 必要性がある程度認められる	<input type="checkbox"/> 必要性が低い
	説明	<input type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、県が実施することが義務づけられている <input type="checkbox"/> 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 <input checked="" type="checkbox"/> その他(戦没者の遺族は県全域に在住していること、甲斐の塔の敷地等は県有財産であること)		
有効性(成果向上)	判定	<input type="checkbox"/> 大幅な成果向上が可能	<input type="checkbox"/> 成果向上が可能	<input checked="" type="checkbox"/> 成果向上は余り望めない
	説明	参加した遺族代表から高い評価を受けており、事業の性質上これ以上の成果を望めない。		
見直しの余地	判定	<input type="checkbox"/> 見直す余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 見直す余地がある程度ある	<input type="checkbox"/> 見直す余地がない
	説明	<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある <input type="checkbox"/> その他()		
その他	説明			
見直しの必要性	有	甲斐の塔慰霊巡拝遺族助成事業費補助金については、事業の対象となる遺族の高齢化にともない、参加希望者の減少が見込まれるため、参加者数の見直しを検討する。		

見直しの方向(平成29年度当初予算等での対応状況)

縮小	説明	事業対象となる遺族の高齢化等による参加予定者の減少を見込み、事業の縮小を図る。
----	----	---

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること。見直しがない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること。